

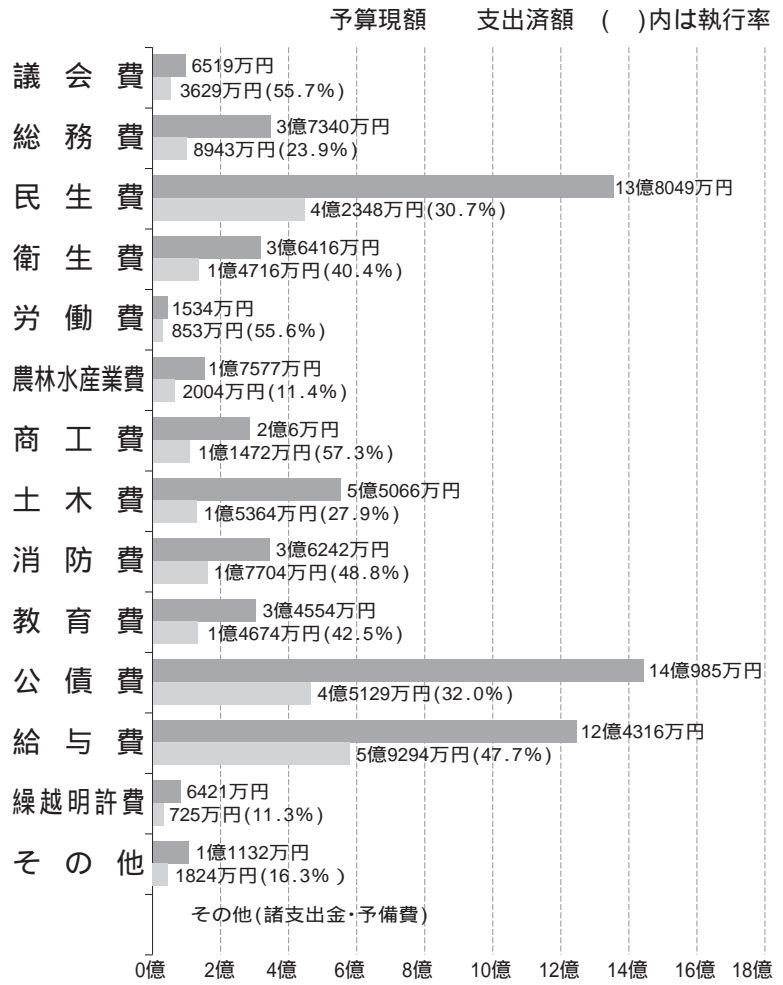
歳出

予算現額 66億6157万円
 支出済額 23億8679万円
 執行率 35.8%

特別会計 (単位:万円)					
区分	予算現額	歳入		歳出	
		収入額	収入率	支出額	執行率
国民健康保険特別会計	154,078	54,278	35.2	65,357	42.4
公共下水道事業特別会計	79,750	15,727	19.7	31,476	39.5
介護保険特別会計	88,344	34,383	38.9	37,069	42.0
簡易水道事業特別会計	8,447	4,842	57.3	3,832	45.4
後期高齢者医療特別会計	15,890	3,983	25.1	4,202	26.4

地方債の状況 (単位:万円)			
区分	当初残	償還額	現在高
一般会計	1,166,553	62,690	1,103,864
公共下水道事業特別会計	459,895	24,774	435,121
簡易水道事業特別会計	62,876	2,394	60,482
水道事業特別会計	85,795	2,374	83,421
合計	1,775,119	92,232	1,682,888

水道事業会計 (単位:万円)				
区分		予算現額	執行済額	執行率
		収益的	収入	21,401
支出	21,401		5,386	25.2
資本的	収入	11,400	0	0.0
	支出	16,279	4,443	27.3



後期高齢者医療特別会計
 予算現在額1億5889万8千円に対し、歳入25・1%、歳出26・4%の執行率となっております。この会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。

簡易水道事業特別会計
 予算現在額8446万6千円に対し、歳入57・3%、歳出45・4%の執行率となっております。歳入が多い理由は、一般会計からの繰入金によるものです。この会計は、洞爺地区の給水事業を行っております。

介護保険特別会計
 予算現在額8億8343万5千円に対し、歳入38・9%、歳出42・0%の執行率となっております。保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っております。この会計は、要介護(要支援)への介護サービスの給付等を行っております。

一時借入金・基金運用
 一時借入金は、経理資金が不足する際に一時的に銀行等から借入れ、年度内に償還するお金です。近年は利子の軽減を図るため、銀行等よりも利息の低い基金から一時的に借り入れております。

会計間運用
 全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内、ある会計に現金が不足した場合、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といえます。

地方債
 地方債は、投資的事業(道路の整備、建物の建築等)に充てるために借り入れ、年度を越えて償還するものです。

地方債
 地方債は、投資的事業(道路の整備、建物の建築等)に充てるために借り入れ、年度を越えて償還するものです。

一時借入金・基金運用
 一時借入金は、経理資金が不足する際に一時的に銀行等から借入れ、年度内に償還するお金です。近年は利子の軽減を図るため、銀行等よりも利息の低い基金から一時的に借り入れております。

会計間運用
 全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内、ある会計に現金が不足した場合、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といえます。

一時借入金・基金運用
 一時借入金は、経理資金が不足する際に一時的に銀行等から借入れ、年度内に償還するお金です。近年は利子の軽減を図るため、銀行等よりも利息の低い基金から一時的に借り入れております。